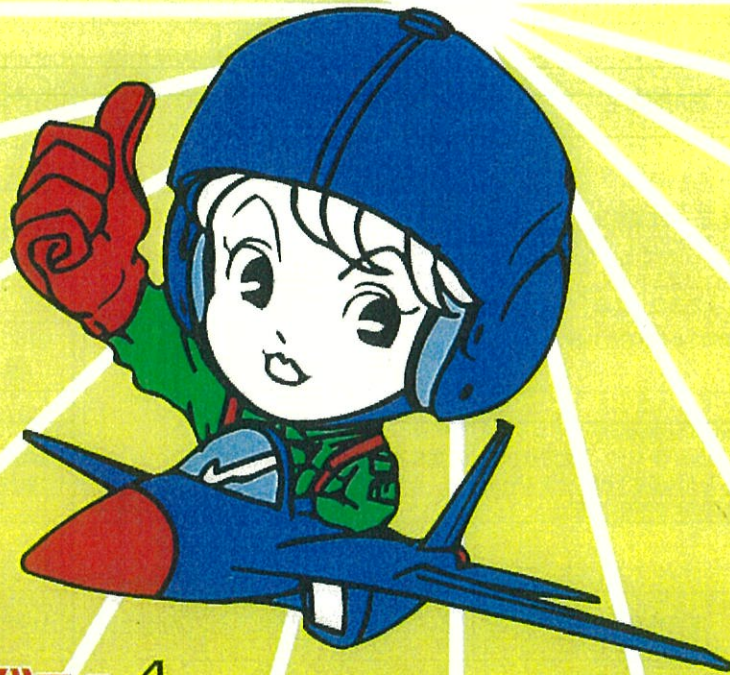


水稲用
初・中期一発処理除草剤

自然に学び自然を守る



トゥックガン®



抵抗する雑草を
一発撃退!!

トゥックガン
フロアブル
農林水産省登録 第20491号

豆つぶ 除草剤
トゥックガン
250グラム
農林水産省登録 第21155号

トゥックガンGT
1キロ粒剤75
農林水産省登録 第21375号

トゥックガン
ジャンボ
農林水産省登録 第21381号

4つの剤型で、様々なニーズに適合!





	ピリミノバックメチル	プロモブチド	ベンスルフロンメチル	ペントキサゾン
GT1キロ粒剤	0.45%	9.0%	0.75%	2.0%
フロアブル	0.83%	17.0%	1.3%	2.8%
250グラム	1.8%	36.0%	3.0%	8.0%
ジャンボ	1.8%	36.0%	3.0%	8.0%

●人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）

スルホニルウレア系除草剤（SU剤）
抵抗性ホタルイに対し、発生前から
2葉までの処理で優れた効果。田
植同時処理も可能

スルホニルウレア系除草剤（SU剤）
抵抗性アゼナ類、ミゾハコベ、ミズ
アオイ等の一年生広葉雑草にも効
果が高く、同時防除が可能。

クログワイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、
ヘラオモダカ、オモダカ等の多年生
雑草を含む広範囲の雑草にも有効。

【4つの剤型で、様々なニーズに適合します】

フロアブル、GT1キロ粒剤75、250グラム（豆つぶ）、ジャンボの4つの剤型で、現場での様々なニーズに適合可能です。また、本剤は人畜、魚介類に対しても毒性が低く、安全性の高い水稲用除草剤です。

【散布適期】

本剤はノビエの3葉期（ジャンボ・250は2.5葉期）までの適用がありますが、気象条件や圃場条件により、雑草の発生時期や生育スピードが異なる場合がありますので、目安として移植後5日～ノビエ2葉期までの最適期に散布してください。

※スルホニルウレア剤に感受性の低下したホタルイ等が発生する圃場では早め（ノビエ2葉期まで）に使用してください。

★移植水稲適用表

薬剤名 (農林水産省登録番号)	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10a当り使用量	使用方法	適用地帯
トツガンGT1キロ粒剤75 (第21375号)	水田一年生雑草及び マツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ ミズガヤツリ・ヘラオモダカ・ヒルムシロ・ セリ・クログワイ・オモダカ・ シズイ・アオミドロ・ 藻類による表層はく離	移植直後～ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで	砂壤土～埴土	1kg	湛水散布	東北
トツガンフロアブル (第20491号)		移植時			田植同時 散布機で散布	
トツガン250グラム (第21155号)		移植直後～ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで		500ml	原液湛水散布	
トツガンジャンボ (第21381号)		移植直後～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで		250g	湛水散布、湛水周 縁散布又は無人 ヘリコプターに よる散布	
トツガンジャンボ (第21381号)	水田一年生雑草及び マツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ ヘラオモダカ・ヒルムシロ・セリ・アオミドロ・ 藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで		小包装（パック） 10個（250g）	水田に小包装 （パック）のまま 投げ入れる	

★直播水稲適用表

薬剤名 (農林水産省登録番号)	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10a当り使用量	使用方法	適用地帯
トツガンGT1キロ粒剤75 (第21375号)	水田一年生雑草及び マツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ ヘラオモダカ・ヒルムシロ・セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで	砂壤土～埴土	1kg	湛水散布	東北
トツガンフロアブル (第20491号)	水田一年生雑草及び マツバイ・ホタルイ・ミズガヤツリ	稲1.5葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで	壤土～埴土	500ml	原液湛水散布	
トツガン250グラム (第21155号)	水田一年生雑草及び マツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ ヒルムシロ・セリ	稲1葉期～ノビエ2.5葉期 但し、収穫90日前まで	砂壤土～埴土	250g	湛水散布、湛水周 縁散布又は無人 ヘリコプターに よる散布	

総使用回数 本剤：1回 ピリミノバックメチル剤：2回以内 プロモブチド剤：2回以内 ベンスルフロンメチル剤：2回以内 ペントキサゾン剤：2回以内

⚠【使用上の注意事項】

- ①散布に当たっては水の出入りを止めて湛水のまま均一に散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態（5cm程度）を保ち、散布後7日間は、落水、かけ流しはしないようにしてください。
- ②次の条件下では薬害が発生する恐れがあるので使用を避けてください。
 - 1. 砂質土壌の水田及び漏水田（減水深2cm/日以上）
 - 2. 軟弱な苗を移植した水田
 - 3. 極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田

- ③他作物の生育を阻害する恐れがあるので、これらの生育時に隣接田で使用する場合は十分注意してください。
- ④補植は散布前に行って下さい。
- 本剤を散布した水田の田面水を他作物に灌水しないでください。
- 使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、異常気象時は病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●防除日誌を記載しましょう。